

1 調査日 令和元年9月13日（金）

2 調査の概要

(1) (仮称)彦根総合運動公園陸上競技場（彦根市）

(仮称)彦根総合運動公園陸上競技場は、滋賀県立彦根総合運動公園内に昭和14年に整備され、昭和56年のびわこ国体夏季大会の主会場になった。2024年に本県で開催予定の第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会でも主会場として内定されており、令和4年度末の完成を目指し、現在再整備を行っている。

については、今後の委員会活動の参考とするため、施設の概要について視察を行うとともに、主会場の整備状況について調査を行った。



(2) 米原市伊吹第1グラウンド（米原市）

米原市伊吹第1グラウンドは、昭和56年開催のびわこ国体でホッケーの競技会場となった。国体のホッケー競技には、二面の人工芝コートが必要であることから、隣接する県立伊吹運動場との一体的な競技運営により、第79回国民スポーツ大会のホッケー競技会場にも内定している。昨年度、ホッケー競技を含め、多種目に利用できる人工芝張りなどの工事が完了した。

については、今後の委員会活動の参考とするため、米原市伊吹第1グラウンドを訪問し、施設の概要について視察を行った。



### (3) 県立伊吹運動場（米原市）

県立伊吹運動場は、隣接する米原市伊吹第1グラウンドとともに、第79回国民スポーツ大会のホッケーの競技会場に内定している。本年7月末には老朽化が進んでいた人工芝の張り替えや散水設備改修工事が完了している。

については、今後の委員会活動の参考とするため、県立伊吹運動場を訪問し、施設の概要について視察を行った。



### (4) 長浜市民庭球場（長浜市）

長浜市民庭球場は、砂入り人工芝コートが16面で、そのうち10面は夜間照明の設備が整っており、第79回国民スポーツ大会では、ソフトテニスの会場に内定している。中央競技団体の正規視察を受けて、今後、市において仮設の観客席等の対応を検討される予定である。

については、今後の委員会活動の参考とするため、長浜市民庭球場を訪問し、施設の概要について調査を行った。



### (5) 長浜バイオ大学ドーム（長浜市）

長浜バイオ大学ドームは、平成4年に県下初の屋根付きグラウンドとして整備され、湖北の重要なスポーツ拠点としての役割を果たしている。第79回国民スポーツ大会では相撲、第24回全国障害者スポーツ大会ではフットベースボールの競技会場として内定している。老朽化した箇所等の改修を計画的に行い、平成29年度には電光掲示板の改修、昨年度は駐車場の出入口を新設し、今年度秋には人工芝の張り替えを予定している。

については、今後の委員会活動の参考とするため、長浜バイオ大学ドームを訪問し、施設の概要について調査を行った。

